

ナイトセッション

若手ナイトセッション：研究とキャリアパスを語ろう

開催日時：2025 年 9 月 22 日（月）17：30～19：00

会場：第 2 会場（北海道大学函館キャンパス 講義棟 第 4 講義室）

主催：海洋中手会（海洋学会若手会員有志）

共催：日本海洋学会 広報委員会

コンビーナー：藤原 泰（神戸大学）、伊藤 大樹（水産研究・教育機構）、西野 圭佑（電力中央研究所・京都大学）、寺田 雄介、深井 悠里、西川 はつみ（海洋研究開発機構）、尾形 太一（北海道大学）、牛島 悠介（愛媛大学）

趣旨

少子化の時代に学術コミュニティを支える人材を継続的に育ててゆくためには、学生・若手会員がキャリア形成について明るいビジョンを描けるようにすることが不可欠であろう。昨年秋季大会では同様の趣旨で民間就職者の体験談の講演を企画した。その際のアンケートでは、今度はアカデミックキャリア全般(国内・海外研究職、研究費獲得)に関する企画への期待が寄せられた。研究キャリアに選択の機会は多く、個々が多様な判断で進路を選んでいる。画一的な体験談がマッチする状況は多くないことから、多数のスピーカーによる体験の共有や対話型のコミュニケーションがキャリア啓発には有効と考える。

そこで今年はパネルディスカッション形式を軸として、多様なキャリアパスを歩む中堅・若手スピーカーが研究キャリアに関わるさまざまなトピックについて語る。研究歴と深く関わる「研究テーマ・スタイルの変遷」もスコープに入れ、プロジェクトとの関わりや、ライフワークとなるテーマとの出会いなどについても経験談を共有する。参加者による主体的な質問・対話も受け入れ、より具体的に将来像を描く手助けをすることを目指す。スピーカー側となる若手・中堅研究者は将来的に業界をリードすることが期待されるため、本セッションが、活発で持続可能な研究者コミュニティとはなにか、その実現のため何ができるかを考えるきっかけとなることを狙う。

プログラム

17:30-17:35 趣旨説明

17:35-17:55 パネリストの簡単な自己紹介

18:00-18:50 パネルディスカッション・質疑

18:55-19:00 まとめ